

ISSN.1348-7507

教育学研究紀要（CD-ROM 版）

第 57 卷

2011

中国四国教育学会

目 次

研究論文

「教育の思想」

| | | |
|--|-------|----|
| 『韻律體操と表情遊戯』(1924)にみる白井規矩郎の唱歌遊戯教育観……………堀 | 江 遙 | 1 |
| Die Reichsschulkonferenz(1920)にみられる音楽教育観……………工 | 藤 千 晶 | 7 |
| —第7委員会「芸術教育」に着目して— | | |
| G. H. ミードの関係論的教育論……………久 | 保 仁 | 13 |
| —その自我論の再解釈を通じて— | | |
| 「ヘルバルト派」教授理論とマーガの社会的教育学……………熊 | 井 将 太 | 19 |
| カントの定言的命法について……………洪 | 山 昌 雄 | 25 |
| —道德教育を展望して— | | |
| 多元的社会における道德教育論に関する一考察……………山 | 口 裕 毅 | 31 |
| —徳倫理的アプローチの検討— | | |
| 他者性を排除しない子ども—子ども関係についての—考察……………大 | 城 幹 也 | 37 |
| —アゴンにおける闘争的な政治性の意義— | | |
| 中学校における平和教育教材を用いた授業の結果……………フストフスキー アナスタシア | | 42 |
| —日本とロシアの中学校における MSF の授業に着目して— | | |

「世界の学力調査」

| | | |
|--------------------------------|-------|----|
| フランスにおける「学力観」と OECD-PISA……………田 | 崎 徳 友 | 48 |
| カナダにおける学力向上政策……………下 | 村 智 子 | 54 |
| —PISA との関連性に着目して— | 二 宮 皓 | |
| “自信”と“自省”……………金 | 龍 哲 | 64 |
| —上海 PISA2009年以降の動向— | | |
| オーストラリアにおける PISA の影響……………奥 | 田 久 春 | 70 |
| 全米学力調査 (NAEP) 音楽試験の研究……………酒 | 井 勇 也 | 75 |
| —1997年と2008年の調査報告書の比較を通して— | | |

「教材・カリキュラム開発」

| | | |
|---|-----------|-----|
| 中国における中学校社会科探究学習の分析……………宛 | 彪 | 81 |
| —人民教育出版社『地理』の場合— | | |
| 平和教育カリキュラムの国際比較研究……………中 | 矢 礼 美 | 87 |
| —平和的な平和構築力の育成に注目して— | | |
| 市民的資質育成のための哲学的思考の研究……………福 | 井 駿 | 93 |
| —M. Lipman の Philosophy for Children の分析を通して— | | |
| 教師教育カリキュラムの開発に関する基礎的研究……………八 | 木 秀 文 | 99 |
| —学生と教師へのライフヒストリー・アプローチを手がかりに— | 滝 浪 常 雄 | |
| | 藤 原 逸 樹 | |
| デジタル教科書のテキストデザインの研究……………島 | 田 伸 夫 | 107 |
| 「ジャンル・アプローチ」にもとづく中学校教科書の分析 (1)……………中 | 野 和 光 | 113 |
| —「国語」「社会」「数学」教科書を中心に— | 樋 口 裕 介 | |
| | 大 瀬 元 貴 | |
| | 渡 邊 眞 依 子 | |
| 「ジャンル・アプローチ」にもとづく中学校教科書の分析 (2)……………八 | 木 秀 文 | 125 |
| —「理科」「音楽」「美術」「保健体育」「技術・家庭」「外国語」教科書を中心に— | 吉 田 成 章 | |
| | 深 澤 広 明 | |

「教育実践の原理・方法」

| | | |
|--------------------------------------|-------|-----|
| 〈コミュニケーション的行為論〉による評論文教材へのアプローチ……………篠 | 崎 祐 介 | 137 |
| —「この村が日本で一番」(内山節)の考察— | | |
| 読書指導に関する基礎的研究……………田 | 川 康 博 | 143 |

| | | |
|---|-------|-----|
| 説明的文章における転移可能な読みの方略育成に関する研究…………… | 古賀洋一 | 149 |
| —条件的知識育成に着目して— | | |
| 書くことの学びをどのように促すのか…………… | 中井悠加 | 155 |
| —National Writing Project の検討を中心に— | | |
| 評論教材の要約方略の学習指導に関する研究…………… | 早野賢謙 | 161 |
| マレー Donald M. Murray の作文指導法…………… | 中野和光 | 167 |
| 文部科学省「生徒指導資料」の内容分析…………… | 石田美清 | 173 |
| —テキストマイニング手法による分析の試み— | | |
| 話すことに関する構成的グループ・エンカウンターの実践…………… | 黄潔 | 179 |
| —要約と時間配分について— | | |
| 「吉本教授学」の社会システム論的記述に関する研究…………… | 松岡重信 | 185 |
| —保健体育科教育の立場から— | 菅尾尚代 | |
| 社会的な見方や考え方を高める小学校社会科学習指導法の研究…………… | 中野応郷 | 191 |
| ～山中升の「創造的指導」に着目して～ | | |
| 20世紀における蓄音機の普及…………… | 済川貴 | 197 |
| —高峰博著『蓄音機教育法』（1923）にみる蓄音機を用いた教育法を中心に— | | |
| 〔教育と評価〕 | | |
| 授業観を超えた学習評価による社会科本質論的分析…………… | 福田洋平 | 203 |
| わが国の小学校音楽科における学力測定方法の開発…………… | 吉富功修 | 209 |
| —小学校音楽科の目標の変遷に注目して— | 三村真弓 | |
| | 伊藤真 | |
| 〔教師論〕 | | |
| 小学校教師の「同僚」認識に関する一考察…………… | 内山公介 | 215 |
| 教師のライフヒストリーにみる学校間異動の経験…………… | 尾場友和 | 221 |
| —ある高校教師の「授業」認識に着目して— | | |
| ライフヒストリーによる語りの多元的な解釈…………… | 吉澤茉帆 | 227 |
| —「発達障害」をめぐる教師の認識を事例として— | | |
| 明治20年代前半の大日本教育会における教師論…………… | 白石崇人 | 233 |
| —「教育者」としての共同意識の形成と教職意義の拡大・深化— | | |
| 〔学校経営とリーダーシップ〕 | | |
| 校長のコミュニケーション行動に関する研究…………… | 明賀裕紀 | 239 |
| 学校の組織文化と校長のリーダーシップに関する研究…………… | 任洪浩 | 245 |
| 「学習する組織」を創造する校長のリーダーシップに関する研究（5）…………… | 曾余田浩史 | 251 |
| ～「アプリケーション」に着目して～ | 曾余田順子 | |
| 初任者への指導・支援体制に対する管理職と指導教員の意識の差異…………… | 沈蝶 | 257 |
| | 米沢崇 | |
| | 林孝 | |
| 学校の管理職養成に関する一考察…………… | 沖野清治 | 263 |
| —日常における意識化を通して— | | |
| 学校経営に資するコーチングの理論的基盤に関する考察（4）…………… | 曾余田順子 | 269 |
| ～エコロジカル・コーチングにおけるコーチの行為の意味とセッションの価値～ | | |
| 〔学校と地域社会〕 | | |
| 中学校地理的分野「身近な地域の調査」の単元開発…………… | 庄本恵子 | 275 |
| —情報活用力の育成を中心に— | | |
| 学校と地域のノットワーキング（knot working）に関する考察…………… | 中村洋樹 | 281 |
| 〔子育て支援〕 | | |
| 在日中国人家庭への子育て支援に関する検討…………… | 楊世妍 | 287 |
| —フォーカスグループインタビューを用いた分析から— | | |

「ケアと教育」

- 幼児におけるテラスの用い方に関する研究……………境 愛一郎 293
他者や活動との緩衝空間としての側面から
知的障害児教育における教材開発と学力形成……………吉 田 茂 孝 299
—教科の学びを中心にして—
Clinical Training Guide for the Student Music Therapist にみる米国の音楽療法士養成教育に関する一考察 ……安 宅 智 子 305
—演奏（再創造）および創作領域を中心に—

「身体活動と教育」

- 2名の被験者が1組となり成立する運動リズム課題の変動性……………山 西 正 記 311
幼稚園の環境変数からみた幼児の歩数変化……………石 風 堯 317
山西 正 記
児童の聴唱力に関する研究……………能 見 義 史 323

「日本語教育」

- 「と思う」と「と思っている」の使い分けに関する習得上の問題点 ……張 悦 327
—中国人日本語学習者を対象として—
日本語のレンマと出現形……………林 伸 一 333
—否定形の応答表現について—

「音楽教育」

- 昭和30年代以降の我が国の小学校音楽科教科書における題材構成に関する研究……………石 津 誠 339
—教育芸術社発行の教科書の分析を通して—
平成10年度における中学校音楽科教科書における基礎の内容について……………杉 原 歩 345
—教育出版と教育芸術社に着目して—
平成23年度出版小学校音楽科教科書における伝統音楽の取り扱いに関する研究……………勝 部 遥 子 351
オーストラリアの音楽教科書における基礎の内容に関する研究……………井 内 志 穂 357
White の音楽教育課程の特徴……………小 林 美 貴 子 363
—*A Course in Music* (1914) の検討を通して—
イエールセミナーの成果とその史的意義……………長 谷 川 諒 369
—ジュリアードレパートリープロジェクトへの影響に着目して—
1960年代のイタリアにおける音楽鑑賞教育に関する研究……………大 野 内 愛 375
—*Introduzione all'ascolto* (1965) に着目して—
小学校音楽科における鑑賞共通教材の指導法に関する研究……………佐 藤 真 実 子 380
—『音楽鑑賞教育』(1970.10~1998.12) を中心として—
アメリカの音楽科教科書 *Silver Burdett Making Music* (2008) における読譜指導 ……栗 木 陽 子 386
—Grade 1~6 における Music Reading Practice を中心に—
幼児期から児童期における多文化音楽教育に関する一考察……………峯 恭 子 392
—“*Music in Childhood : from Preschool through the Elementary Grades*” を中心に—
ドイツの音楽科教育におけるスタンダードの是非……………伊 藤 真 398
—音楽教育学雑誌 *Diskussion Musikpädagogik* (2005) における議論を中心に—
初等教育段階における音楽の諸要素の学習指導に関する一考察……………川 口 さ や か 404
—Gehrken, K. W. の Observation Song を用いた音楽教育法を手がかりとして—
音高再生能力が旋律記憶におけるリハーサルの効果に与える影響……………四 童 子 薫 410
岐阜県小学校音楽科における音楽能力調査に関する研究……………三 村 真 弓 416
吉 富 功 修

「教育の歴史」

- 日教組教育研究全国集会の音楽（芸術）分科会における関心事及び中心議題の変遷……………四 童 子 裕 422
プロジェクト・メソッドによるドルトン・プランの修正とその影響……………鈴 木 和 正 428
—岡山県倉敷小学校におけるアサインメントを手がかりとして—
九州北部からの第五高等学校進学に関する考察……………小 宮 山 道 夫 434
—（2）福岡県の事例—

| | | |
|---------------------------------------|-----------|-----|
| 占領初期における E. ヴェーニガー教育学の問題認識 | 田中崇教 | 440 |
| 〔教育制度〕 | | |
| 高等教育システムの機能別分化：ミッション、パフォーマンス、商業化からの考察 | 藤 墳 智 一 | 446 |
| 通学区の変更が検討される際の基準と着眼点 | 佐々木 司 | 452 |
| —アメリカのある学区を日本と比較して— | | |
| 三重県型「学校経営品質」に関する研究（3） | 織 田 泰 幸 | 458 |
| ～校長に対する質問紙調査における自由記述の分析と検討～ | | |
| 〔高等教育〕 | | |
| ケンブリッジ大学工学優等学位コースの創設過程 | 福 石 賢 一 | 464 |
| 中国における大学生の就職意識と学習生活 | 高 静 | 470 |
| 私立大学教職課程履修者の意識と生活 | 吉 澤 茉 帆 | 476 |
| —進路希望との関係に着目して— | 高 山 田 浩 之 | |
| 大学の初年次教育に関する研究 | 倉 田 慶 吾 | 487 |
| —シラバスからみる授業内容分析— | | |
| 〔キャリア形成と教育〕 | | |
| 現代高校生の生活と進路意識 | 尾 川 満 宏 | 493 |
| —ある地方商業高校を事例として— | 尾 場 友 和 | |
| | 山 田 浩 之 | |
| 高卒就職動向にみる職業世界の変容 | 尾 川 満 宏 | 505 |
| —地方 X 県・高卒男子をめぐる移行研究の地平— | | |
| 師範学校卒業生の履歴分析 | 渡 辺 一 弘 | 511 |
| —広島県師範学校の事例を中心に— | | |
| 中国における後期中等教育の学校間格差 | 費 騷 闖 | 517 |
| 〔教育と学習集団〕 | | |
| 授業における班編成原理の再考 | 宮 原 順 寛 | 523 |
| 「集団思考」に関する研究 | 中 野 浩 史 | 529 |
| —個人間の違いに着目して— | | |
| 学級におけるグループを用いた指導に関する研究 | 和 田 新 | 534 |
| —小学校学級担任調査の分析を中心に— | | |
| 教育経営学におけるレッスン・スタディに関する考察（2） | 森 下 真 実 | 540 |
| 学校経営の力量形成のためのケーススタディ（2） | 森 下 真 実 | 545 |
| | 田 中 直 哉 | |
| | 山 本 遼 | |
| | 沖 野 清 治 | |
| | 曾余田 浩 史 | |
| 〔幼児教育〕 | | |
| 幼稚園教育課程にゆるやかにつながる 2 歳児保育計画 I | 柏 ま り | 557 |
| —H 幼稚園における 2 歳児保育計画の編成プロセス— | 栗 岡 明 美 | |
| | 田 中 亨 胤 | |
| 幼稚園教育課程へとゆるやかにつながる 2 歳児保育計画 II | 栗 岡 明 美 | 563 |
| —保育計画編成過程における職員意識の変容— | 柏 ま り | |
| | 田 中 亨 胤 | |
| 幼稚園・保育所の食事指導における保育者の意識についての検討 | 伊 藤 優 | 569 |
| —幼稚園と保育所の比較— | | |
| 保育者養成課程学生と弾き歌いについて（1） | 伊 達 優 子 | 575 |
| —入学当初の認識をめぐって— | | |

| | | |
|---|----------------|-----|
| ドイツの保育システムに関する一考察…………… | 中西 さやか | 581 |
| —社会的教育学としての位置づけに着目して— | | |
| 〔教育と福祉〕 | | |
| EPA 介護福祉士候補者を対象とする書く指導に関する研究…………… | 元木 佳江 | 586 |
| —実習記録を中心に— | | |
| 教育と福祉の原理的融合…………… | 光田 尚美 | 592 |
| —ペスタロッチーの孤児教育を中心に— | | |
| 戦後の養護教諭（旧：養護教師）の役割…………… | 貞森 節子 | 598 |
| —社会福祉法人似島学園での経験より— | | |
| 高齢期における心の世界（1）…………… | 中島 友子 | 604 |
| —播州詩人 中島まさのの詩、語りを聴くということ— | 中嶋 裕子 | |
| 〔リテラシー教育〕 | | |
| 認識力育成を目指した説明的文章教材の学習指導論研究…………… | 本田 萌 | 610 |
| —西郷竹彦氏の学習指導論を中心に— | | |
| 批判的視聴能力を育てる社会問題型社会科授業開発…………… | 河村 哲太 | 616 |
| メディア・リテラシー教育における批判的思考能力の育成…………… | 細木 美里 | 622 |
| モレンハウアー美的人間形成論における「美的識字化」の意義…………… | 中居 舞子 | 628 |
| 〔国語教育〕 | | |
| 高知県児童詩教育の研究…………… | 細木 優 | 634 |
| —植田かおる実践個体史を中心に— | | |
| 高等学校国語教科書の単元設定に関する考察…………… | 大滝 一登 | 640 |
| —導入単元にみる1960年代「現代国語」教科書カリキュラムの特徴— | | |
| 教材としての絵巻（4）…………… | 井上 泰 | 646 |
| —古典学習の拡充に向けて— | | |
| 〔中国四国教育学会第63回大会ラウンドテーブル これからの大学教員養成の話をしよう〕 | | |
| 大学教育において「教育」と「研究」の結合はいかに可能か…………… | 杉田 浩崇 | 652 |
| —ラウンドテーブル「これからの大学教員養成の話をしよう」から見えてきたもの— | | |
| 「教職に関する科目」の授業と、教育学研究の両立方策を探る…………… | 山口 裕毅 | 658 |
| —授業シラバスの分析と作成を通じて— | 尾場 友和 黒木 貴人 | |
| 教職教育と教育学研究のジレンマ…………… | 尾川 満宏 | 664 |
| —「教職授業プラクティカムⅠ」の経験から— | 森下 真実 | |
| 「内容志向」から「学習者志向」へ？…………… | 小早川 倫美 | 669 |
| —学外プラクティカムの事例から— | 熊井 将太 | |
| これからの大学教員に求められる力とは何か…………… | 塩津 英樹 | 676 |
| —教職課程担当教員養成プログラムの成果を踏まえて— | | |
| 教職課程担当教員養成プログラムの評価…………… | 丸山 恭司 | 682 |
| 教職課程担当教員養成プログラムの取り組みの課題…………… | 広田 照幸 | 684 |
| 中国四国教育学会第63回大会公開シンポジウム発表要旨 | | |
| 教職高度化政策再考 | | |
| 教員養成の高度化と「教職大学院モデル」…………… | 堀内 孜 | 688 |
| 教職大学院における授業力の育成…………… | 小野 擴男 | 698 |
| 大学院における教師教育のイノベーション…………… | 小原 友行 | 703 |
| ～広島大学大学院教育学研究科教職高度化プログラムの成果と課題を通して～ | | |
| 広島県における教員研修の現状と教職高度化政策に期待すること…………… | 下崎 邦明 | 729 |
| 中国四国教育学会会則…………… | | 739 |
| 中国四国教育学会編集委員会規程…………… | | 741 |

| | |
|---|-----|
| 『教育学研究紀要』（CD-ROM 版）編集規程および執筆要綱 | 742 |
| 中国四国教育学会学会誌『教育学研究ジャーナル』編集規程および投稿要領..... | 744 |
| 中国四国教育学会倫理綱領..... | 745 |
| 『教育学研究紀要』（CD-ROM 版）第57巻 編集委員会 | |